

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| タ イ ト ル | 被災地復興の願いを込めた和光発の楽曲「奇跡の一本松」を陸前高田市に献呈 |
|---------|-------------------------------------|

|                |  |
|----------------|--|
| いつ<br>実施日時・工期  | 平成25年10月5日(土)<br>午後3時～午後5時   |
| どこで<br>会場・開催地等 | 「ツール・ド・三陸」の前日祭での献呈式<br>陸前高田市立第一中学校仮設グラウンド  |
| だれが<br>主催者・関係者 | 主催：ツール・ド・三陸 2013 実行委員会 / 陸前高田市ほか / 後援：大船渡市、大船渡市教育委員会ほか   |
| なにを<br>事業内容など  | 和光市民文化センター館長藤田崇文氏作曲の「奇跡の一本松」の吹奏楽用楽譜が被災地陸前高田市に無償で献呈され、藤田館長自らの指揮による岩手県立高田高校吹奏楽部の演奏会が催される。この作品は、今年3月11日に和光市民による「その日を私たちは忘れない」実行委員会が開催したチャリティ・コンサート(別添資料参照)で初演された。献呈式と演奏会は、陸前高田市主催の「ツール・ド・三陸」前日祭で行われる。 |
| なぜ<br>目的・理由    | この作品は、津波で甚大な被害を受けた被災地の復興の象徴となっている「奇跡の一本松」をテーマに作曲され、被災地復興への願いを込め、地域復興と広域観光推進をサポートし、和光市から発信する音楽として、陸前高田市に献呈、演奏される。   |
| 経緯・経過          |  |
| その他            | この大会は、陸前高田戸羽太市長が実行委員名誉会長を務める   |
| 問い合わせ先<br>担当課  | 課 名 企画部 人権文化課<br>氏 名 課長 寄口 昌宏<br>電 話 048-464-1111 (内線2329)   |

# その日を 私たちは 忘れない

PROGRAM

**3月9日** (土) 13:00 開演

民俗芸能でつながろう

— 大船渡より「小通鹿踊り」を迎えて —

**3月9日** (土) 18:00 開演

とどけ！和光の想い

— 和光スペシャルオーケストラ・合唱団・邦楽合奏団による —

**3月10日** (日) 15:00 開演

仲道郁代 & 川井郁子 デュオ・コンサート

**3月11日** (月) 19:00 開演

その日を忘れないチャリティコンサート

●

和光市民文化センター サンアゼリア 大ホール

主催：その日を私たちは忘れない実行委員会 / 財団法人和光市文化振興公社